

メトロ車両株式会社 技術職のご紹介

採用案内 Recruiting Guide

東京のライフラインには、 車両のスペシャリストが必要だ。

1日に5,500本あまりの列車を運行し、
およそ595万人※のお客様を輸送する東京メトロ。
その運行を担うのは約2,700両の車両です。
メトロ車両株式会社は、東京メトロのグループ会社として、
1984年の会社設立以来、高い技術力をもって、
安全で快適な鉄道輸送の提供に貢献してきました。
さらなる安全と安心のために。新しい力を求めています。

※2023年3月期





東京メトロの信頼と安心をサポート。



主要機器の検修業務



東京メトロが保有する約2,700両の車両に搭載されている主要機器を、南千住にある千住総合事業所に運搬。「検修」と呼ばれる検査・修理を行います。確かな技術と豊富な経験を持つプロフェッショナルが丁寧に点検します。

**回転機検修（電車のモーター）**

分解・点検・組み立て・試験までをライン化し、効率よく検修作業を行うことができるシステムを導入しています。

**車輪嵌替（はめかえ）検修**

新木場にある千住総合事業所の分室にて、長距離の走行で摩耗した車輪を車軸と分離後、各部位を点検したうえで新たな車輪を圧入しています。

**ユニットブレーキ検修**

分解点検時、応力が集中する箇所については、亀裂の有無を確認する「磁粉探傷試験」と呼ばれる精度の高い検査を行います。

**ユニットクーラー検修**

分解、洗浄、清掃、点検のほか、クーラー内の部品の交換をします。

**パンタグラフ検修**

分解・清掃・消耗部品交換の完了後、組み立てを行い、各種機能試験を行います。



戸閉機械検修

ドアエンジン、ドア電磁弁を分解点検し、指定の消耗部品を交換後、ドアの開閉動作と空気漏れの試験を行います。



オイルダンパー検修

車体と台車間に取り付けるオイルダンパーは分解・洗浄・消耗部品交換後、新しい作動油を給油して試験を行います。



レベリングバルブ・差圧弁検修

分解・洗浄・消耗部品交換後、組み立てたレベリングバルブ・差圧弁を試験装置で試験を行います。

車両の改造工事



車両の性能や快適性を向上させるため、各種装置や客室を大規模に改修するリニューアル工事や、新たな機能を付加する改造工事などを手掛けています。ときには床下に潜ったり屋根上に上ったりしながら検査をします。



床下機器の検査

床下機器の更新及び各種電線の引替えを行うので、機器の取付状態や配線敷設状態について導通試験と目視検査を行います。



乗務員室機器の検査

乗務員室や客室の内板の張り替え、内板の中に敷設してある電線も引替るので配線の状態や内板の張り替え状態について検査・点検を行います。



工程管理

機器の取付や電線敷設等の作業が工事工程どおり作業が進んでいるか進捗をチェックします。

メトロ車両の求めている人物像

メトロ車両は、精密機械のように動く鉄道の信頼と安心を確かに支え、それらを新しい時代へとつなぐプロフェッショナル集団。新しく仲間になっていただける方に以下に示すような要素を期待しています。



ルールを守る

鉄道は蓄積された経験と技術の結晶。

決まりや約束を守ることが安全を守る基本。信頼を築き上げる土台になります。



自ら決断する

信頼と安心を支えるのは一人ひとりのプロ意識。

自分の考えを持って、自ら決断し、行動できることが大切です。



共創する力を

安全を守るために欠かせないチームワーク。

多くの仲間たちと協力し、努力できることも大切です。



飽くなき挑戦

知識・技術・技能を追い求める意欲。

永く経験を積みながら力を蓄え、信頼と安心を高めます。



未来を夢みる

鉄道を新しい時代へとつないでいく。

時代を切り拓く革新的な発想と行動力に期待します。



PERSONALITY

プロフェッショナルへ

40th Metro Sharyo

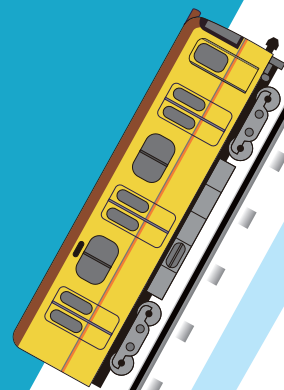
40周年を迎え、さらなる安全と安心を。

メトロ車両は 1984（昭和 59）年 4 月 3 日に文京区春日に本社を構え、帝都
高速度交通営団（現 東京地下鉄株式会社）の鉄道車両関係業務の一部を請け
負う会社として設立されました。当初は 19 名の社員により、車両工事完成
検査、一部路線の車輪の削正、ボイラーや排水処理取扱、オイルダンパー・
レベリングバルブの検修等が主な業務でした。

その後、主電動機、戸閉め機械、パンタグラフをはじめとする車両
の主要機器の検修、車両の改造、車両清掃用洗浄剤の販売など業
務を広げていき、近年では、取引先事業者様のご要望に合わせ
た車両の改造販売や、海外鉄道事業者様への車両保守部品
の販売を開始するなど、多様なニーズに対応しています。

これからも常にチャレンジ精神を持ち続け、急速か
つ複雑に変化する事業環境に柔軟に対応し、当社が
提供できる価値を高め続けていきます。

創立 40 周年の節目を迎え、これまでの良き
伝統を守りながら、新たな時代に向けて社業
の発展に邁進し、東京メトログループのグ
ループ理念である「東京を走らせる力」
の一翼を担い、これからも鉄道を通し
て持続可能な社会の構築に貢献で
きるように努めていきます。



2024 40th

2023 長野電鉄株式会社向け
「元日比谷線 03 系
車両の定期検査業務」
を受託

2021 企業価値向上活動表彰「コスト
関係部長賞」にて千住事業所
チームがダイヤモンド賞を受賞

2020 北陸鉄道株式会社より
「元 03 系車両改造工事」を受注

2019 長野電鉄株式会社より元日比谷線 03 系
車両設計、車両改造工事を受注

2016 インドネシア鉄道・KCI 社向け「車両保守物品
供給業務」を受注
（元千代田線 6000 系、元有楽町線 7000 系用）

2015 鉄道技術展に初出展し、以降、毎回出展

2007 一般社団法人海外鉄道技術協力協会（JARTS）と
インドネシア鉄道に対する「技術指導派遣契約」を締結

1998 東葉高速鉄道株式会社より「車両基地工場業務・施設設計業務」を受託

1997 埼玉高速鉄道株式会社より「浦和大門車両基地機械設備設計業務」を受託

1995 丸紅株式会社と「アルゼンチン・メトロビアス社に譲渡した
丸ノ内線車両の技術支援」の契約を締結

国際協力機構（JICA）と「カイロ地下鉄公団に対する技術指導派遣契約」
を締結

1985～ 車両機器の検修の受託が年々増

1984 メトロ車両株式会社 設立



はめかえ
車輪嵌替班 — 千住総合事業所
検修第三課(新木場) —
2023年入社 電気科卒業 小笠原 翔一

どんな業務を担当していますか？

車輪嵌替の検修業務のうち、私が担当しているのは車軸の手入れです。手入れそのものはそんなに難しい作業ではないのですが、ちょっと難易度が高いと感じるのは、クレーンの操作です。手入れが終わった後に車軸をクレーンで運ぶのですが、人や物にぶつからないよう慎重に操作をするのでかなり神経を使います。

どんなときやりがいを感じますか？

通勤中とかプライベートな時間に地下鉄を利用しているとき、たまに自分が作業した車軸の入った車両に出会うことがあります。自分が手入れした車軸が安全な走行に役立っているんだなと実感できるので、こんなときすごいやりがいを感じますね。



職場の環境や雰囲気はどうか？

検修第三課(新木場)の雰囲気はとてもいいです。先輩も優しく、のびのびと働いています。東京メトログループなので安定していて、長く働ける職場だと思います。残業もあまりないので、規則正しい生活が送れるのもいいですね。



入社を志望する方へのメッセージ

学校生活で夢中になれることを、何かひとつ徹底的にやっておくといいんじゃないかなと思います。人に熱く語れるぐらい、自分の力をふりしぼったような体験があると、社会に出てからも大きな自信になると思うので、がんばってほしいです。



1日のスケジュール

始業

08:30



ラジオ体操から1日がはじまる。

10:30



クレーン操作で車軸を運搬。

昼休憩

12:00



気分転換をしてリフレッシュ！

昼休みは
みんなと
ワイワイ！

13:00



運搬した車軸を細かく丁寧に手入れ。

16:00



先輩からOJTの研修。作業のコツを学ぶ。

退勤

17:30



ブレーキ班 — 千住総合事業所 検修第二課 —
2022年入社 機械科卒業 渡邊 貴仁

※フリーバランスアーム使用の点検作業風景

どんな業務を担当していますか？

ユニットブレーキの検修業務を担当するブレーキ班に所属しています。年間約5000台のユニットブレーキをみんなで1台1台丁寧に分解、手入れ、組み立て、試験まで行っています。ユニットブレーキの内部は小さな部品が多く、どれも繊細な機器なので、取り扱いに細心の注意を払って作業にあたっています。

どんなときやりがいを感じますか？

自分の手入れした機器が電車に取り付けられていて、お客様に快適にご利用いただいているときです。「東京を走らせる力」の一人として、東京メトログループの車両の整備士として、東京の交通を支えているんだと感じる瞬間、入社して良かったなと思います。



職場の環境や雰囲気はどうか？

おもしろくて優しい人たちがばかりなので毎日楽しいです。先輩と一緒に日頃から業務時間外を利用して業務改善に取り組んでいます。そのなかで制作したユニットブレーキの動くカットモデルは社長表彰を受賞し、鉄道技術展にも出品しています。



入社を志望する方へのメッセージ

就職先で悩んでいるとき、学校にあったDVDの採用動画などを見て、これだと思い志願しました。電車のことはよく知らず不安でしたが、先輩たちが優しく教えてくれました。入社試験や面接は緊張すると思いますが、そこを乗り越えて、ぜひ一緒に働きましょう。



1日のスケジュール

始業

08:30



朝会がスタート。作業内容を確認。

10:30



ブレーキ機器を作業場に搬入。

昼休憩

12:00



昼休みは先輩とスポーツ。元気をチャージ！

昼食後は
息抜き！

13:00



部品を入念に磨く。扱いは慎重に。

15:00



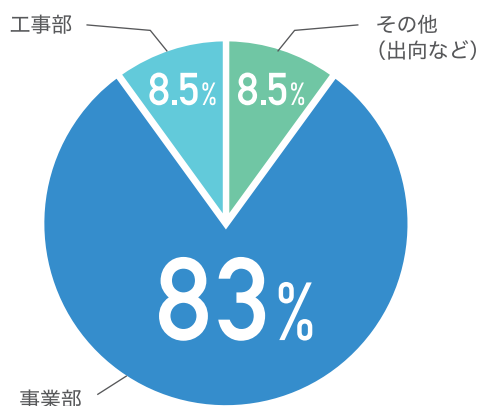
本社での打ち合わせに参加。

退勤

17:30

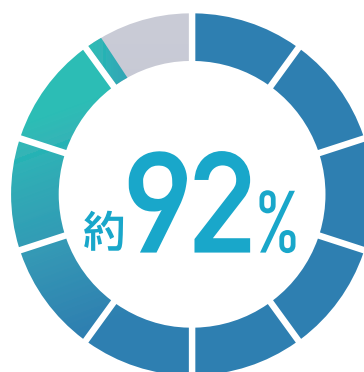
「メトロ車両って、どんな会社？」という疑問に数値やグラフでわかりやすくお答えします。職場環境や福利厚生などの内容も数字で見るとより具体的にイメージが湧いてくるかも？

技術職の配属先は？



技術職のほとんどが主要機器の検修を行う事業部に配属されています。このほか車両改修を行う工事部、東京メトロへの出向などの配属があります。

有給消化率はどのくらい？



※2022年度実績

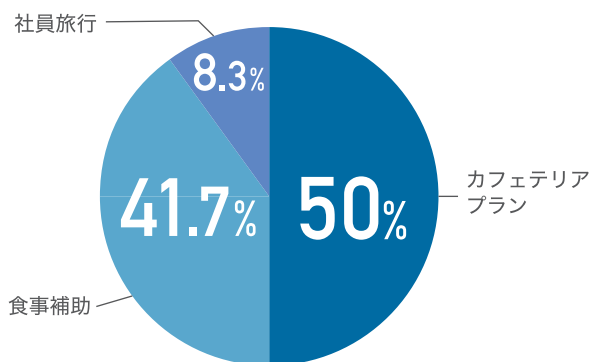
有給休暇の消化率は92%と高ポイント。有給休暇は3年間有効で翌年以降に繰り越した休暇は、病後の保養休暇などに充てることもできます。

平均残業時間はどのくらい？

約 3.5 時間
残業/月

休日は毎週土・日です。祝日は出勤日となりますが、これに代わる「加算休暇」が年間18日(2022年度実績)付与され別日に休暇を取得することができます。なお、メトロ車両の勤務には、宿泊勤務や深夜勤務は基本的になく、恒常的な残業も原則としてありません。

福利厚生で人気なのは？



福利厚生サービス、ベネフィットステーションのカフェテリアプランが人気。豊富なメニューから旅行など好きな使い道を自由に選べます。

入社後に取得した資格で多い資格は？



フォークリフト運転者



玉掛技能者



クレーン・デリック運転士 (クレーン限定)

その他
技能士2級
(走行装置・車両点検)、
第二種冷媒フロン類
取扱技術者など

検修作業を行ううえで欠かせないフォークリフト運転者、荷掛や荷外しの作業を行う玉掛技能者、クレーンの運転士。社員の多くがこれらの資格を取得しています。メトロ車両では社員の資格取得を奨励し、1人1人の知識や技術の向上を支援しています。

メトロ車両で働く若手社員にアンケートを実施。入社決め手や現場の環境など、先輩たちが日々、どのような思いで、過ごしているのかをご紹介します。

入社の決め手は？

お客様の日常
を支えたい

社会貢献！

車両の整備機器で
社会活動を支えたい！

鉄道関係の職種
に興味があった

縁の下
の力持ち

の仕事に就きたい
鉄道技術職

どのようにして スキルアップをしてきましたか？

●先輩からのアドバイス

- 効率的な方法を
考えながら取り組む
- 日々の努力の
積み重ね



昼休憩の過ごし方は？



趣味



スポーツ



仮眠

会社の職場の 雰囲気を一言で

活気 明るい フレンドリー
和あいあい
みんな元気 緊張感
メリハリ 慎重 適度な
がある

どんな人が向いている？

- 機械いじりが好きな人
- 集中力が持続できる人
- 向上心のある人
- 細かい作業が得意な人
- 鉄道の仕事に誇りをもてる人

メトロ車両のいいところは？

- 仕事の達成感が得られる
- 先輩や上司が優しい
- 残業が少ない
- 遠距離の通勤がない (基本東京メトロ施設内での勤務のため)
- 福利厚生が充実している

安全と安心を、保守しつづける。



メトロ車両株式会社